

2024年(令和6年)2月11日(日)
14時00分～17時15分
國學院大學 院友会館 3階・大会議室

2023年(令和5年度)・第4回(最終)・関東学生卓球連盟・理事会

議事録

出席者

現地出席

会長	鈴木一雄				
副会長	河原 智	細井孝一			
理事長	鄭 泰應				
副理事長	板垣賢一				
理事	宮本勝典	人見 剛	矢島淑雄	多賀康之	
	小野博良	菊地靖子	太田秀明	佐々木修	
	恒川明久	荒井咲季	鈴木美桜		
幹事長	植西 空				
会計	眞木七夕佳				
幹事(理事)	米田裕哉	松山順英	岡村香苗		

リモート出席

副理事長	鈴木達也				
理事	高山幸信	江尻雄一	長崎隆志	岩村健司	
副幹事長	井岡咲乃				
幹事(理事)	竹内智一	山田大吾			

委任状出席

理事	池田由美子	本橋道直	兼吉道策	古谷修一	
	長田拓也				
幹事(理事)	岩瀬裕大				

オブザーバー出席

幹事(理事以外)	葛西順一	中村 光	永井龍之介		
----------	------	------	-------	--	--

【開会】

鈴木会長より開会の挨拶があった。

定足数確認。 会長 1 名・副会長 2 名・理事 35 名⇒構成員総数 38 人

現地出席 21 名

リモート出席 8 名

委任状出席 6 名

出席者合計 35 名

⇒構成員の過半数のため定足数を満たし、理事会成立

欠席 3 名

オブザーバー出席 3 名 名誉職、及び理事以外の学生幹事

議事録署名人指名 人見理事と菊地理事を議事録署名人に指名。

【議題】

【報告事項】

- 1) 新役員紹介
- 2) 令和5年度・関東学連・事業報告
- 3) 令和5年度・関東学連・会計報告・監査報告
- 4) 令和6年度・事業日程・決定状況中間報告
- 5) 日学連報告事項
- 6) 日卓協報告事項
- 7) その他
 - ・ 監督会議報告

【協議事項】

- 1) 関東学連・登録料変更提案
- 2) 関東学連・全国大会時の役員負担金の件（任意化提案）
- 3) 2024年以降の費用の件（学生役員交通費・プログラム販売）
- 4) 2024年度の統一球
- 5) 春季リーグ戦タイムテーブル

- 6) リーグ戦校歌の件
- 7) 東京富士大・休部対応
- 8) その他

退任役員紹介

【議事詳細】

【報告事項】

- 1) 新役員紹介（自己紹介）
 - 葛西順一顧問（早稲田大OB）
 - 永井龍之介（早稲田大・1年）
- 2) 令和5年度・関東学連・事業報告
 - 植西幹事長より、資料P3～4を基に報告。
- 3) 令和5年度・関東学連・会計報告・監査報告
 - 真木会計より、資料P3を基に報告。
 - 恒川理事（財務委員長）より、別冊の会計報告書を基に報告。
- 4) 令和6年度・事業日程・決定状況中間報告
 - 植西幹事長より、資料P3・P5を基に報告。
- 5) 日学連報告事項
 - 板垣副理事長（日学連理事長）より報告。
 - 本年の堺インカレは練習会場無しのため、タイムテーブル調整などを含め、対応する予定。
- 6) 日卓協報告事項
 - 板垣副理事長（日卓協理事）より、報告。
 - 世界選手権（釜山）、五輪（パリ）代表選手の件、
 - アジア選手権（10月・カザフスタン）、国内選考会（6/20・21）の件。
- 7) その他
 - ・ 監督会議報告
 - 鄭理事長より、資料P3を基に報告。
 - ・ 多賀理事（OB・OG連盟理事長）より、明日、OB・OG連盟総会を開催し、役員改選なども行う予定である旨の報告。

【協議事項】

1) 関東学連・登録料変更提案

恒川理事より、資料P6～11を基に状況報告と提案。

これを受けて以下の通り議論があった。

- ・ 個人の負担が少なくなる方が良いのではないか
- ・ 所属部による登録料の違いは混乱を生む危険性がある
- ・ 個人登録料に一本化した方がシンプルで良いのではないか
- ・ 少人数チームの新規登録が問題なので、5部以下のみを対象として変更を検討すれば良いのではないか
- ・ 登録料全体でのペースとなる基準総額はいくら程度と考えれば良いか？
→900万円程度と想定している。
- ・ 変更案3の一部を修正し、変更案5を提案する。
チーム登録料を1・2部5万円、3・4部3万円、5部以下1万円とする案。
- ・ 欠席者も含めて全員の総意を確認した方が良いので、追加の書面理事会を行なうのが良いのではないか。

以上の議論を受けて、追加の第5回書面理事会を行なうこととなった。

2) 関東学連・全国大会時の役員負担金の件（任意化提案）

鄭理事長より、資料P12を基に状況報告と提案。

名誉職・理事を問わず、年齢も問わず、全員の支払いを従来の強制から任意化することで、異議なく承認された。

歓迎広告のあり方、支払った役員と支払わなかった役員の掲載の差別化の有無などに関しては、今後検討することとなった。

3) 2024年以降の費用の件（学生役員交通費・プログラム販売）

恒川理事より、資料P12を基に状況報告と提案。

これを受けて以下の通り議論があった。

- ・ 学生役員交通費の一律2,000円の件は、遠隔地からの来場の場合、2,000円を超える例もあるので、一律ではなく個別の実費精算の方が良いのではないか。
- ・ 大人数の場合、事務作業の手間の問題もあるので、個別の実費精算は困難である。
- ・ 基本は1人1日、一律2,000円とし、これを超える場合のみ、自己申告にて2,000円以上の実費を支給することを提案する。事例は少数になる見込み。

以上の議論の末、学生役員交通費は基本は1人1日、一律2,000円とし、これを超える場合のみ、自己申告にて2,000円以上の実費を支給することに決定した。

プログラム販売価格は、全国大会は500円、リーグ戦は1,000円とする事に決定した。

4) 2024年度の統一球

恒川理事より、資料P12～14を基に状況報告と提案。

これを受けて以下の通り議論があった。

- ・ ニックタクからの無償提供もあるため、ニックタク球を主に使用した方が得策である。
- ・ タマスとの長年の契約もあるためタマス球の使用も考慮しなければならない。
- ・ 関東学生選手権とインカレの大会間隔が近いので、両大会は同じメーカーの方が良いのではないか。
- ・ メーカー間のボールの質（均一性）に関しては、大差ないという意見と差があるという意見が混在。大差ないという意見で統一されていない以上、日程が近い大会は同じメーカーを設定した方が無難な状況。

以上の議論を経て、「関東学生選手権の使用球は3/9に決定するインカレの使用球と同じとする。この両大会の使用球がタマスになるか否かで、タマス球の採用箇所の条件は変動するため、本日は一旦前半部分（全日学予選）までの使用球を決定し、それ以降の大会の使用球は3/9以降の関東学連・第2回理事会において決定する」と決定した。

5) 春季リーグ戦タイムテーブル

恒川理事より、資料P15～17を基に状況報告と提案。

これを受けて以下の通り議論があった。

- ・ 明治大1チームのために他の15チームに影響を与える特別な考慮をすべきかの確認 → 「考慮する」と決議
- ・ 考慮するにしても、C案は厳しく現実的ではない。

以上の検討の末、B案（AM・男子、PM・女子）を採用することと決定した。

6) リーグ戦校歌の件

鈴木会長より、資料P18を基に状況報告と提案。

これを受けて以下の通り議論があった。

- ・ 校歌を復活した方が良い
- ・ 時間の問題、歌唱力の問題、形式のみになっている問題、などから中止した方が良い。
- ・ 1・2部全チームが揃う場合は時間も20分程度かかるので、2回りの試合が組まれている日避け、1回りの試合の日に採用する方が良い。
- ・ OB・OGの観客対応を考えると平日よりも土日休日に採用した方が良い。

以上の議論を経て、今春は5/11（土）と5/25（土）の2回、校歌斉唱を実施することと決定した。

7) 東京富士大・休部対応

鈴木会長より、資料P18を基に状況報告と提案。

これを受けて以下の通り議論があった。

- ・ 「編成の穴」を生じさせずに、詰めた方が良い。
- ・ 詰める場合、大正大と青学大のどちらを昇格させるのか。どちらが強い判断が必要となる。
- ・ 詰める処理は例外処理となる。そこで揉めるのであれば通常処理の「編成の穴」を生じさせた状態のままの方が良い。

以上の議論の後、評決を行なった結果、「編成の穴」を生じさせたままにした方が
良いという意見が18票。詰めた方が良いという意見が8票となった。

東京富士大は今春リーグの7位に編成されていたため、7位の箇所を編成の穴と
することと決定した。

8) その他

退任役員紹介

定年役員	鈴木会長、河原副会長、細井副会長、宮本理事、佐々木理事
学生役員	植西幹事長、井岡副幹事長

それぞれ、退任の挨拶があった。

次期会長となる葛西顧問より、新年度へ向けての決意表明があった。

【閉会】

細井副会長より閉会の挨拶があり、これをもって会を終了した。

議事録署名人

菊地 靖子

議事録署名人

人見 剛
